「本山寺山森林づくりの会」活動報告(12/20)

文:武田、写真:越野、山 國

日 時:2020(令和2)年12月20日(日) 9:30~13:30

気 象: 晴(活動地 0℃)

活動エリア:45林班に-01

活動内容:物置小屋への作業道南斜面の過密天然林間伐、併せて小屋の清掃、部品整理、作業台整備など

参加者:猪川 誠、石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、倉谷邦雄、黒山泰弘、河野直子、越野雅美、

武田壽夫、中村賢三、宮本 廣、山 國

(体験)小林又七、中西未来

会員12+体験2=計14名

<新年の福を祈る「勧請掛け」>

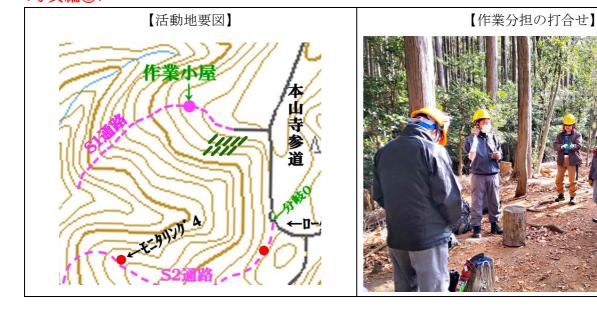
今日は我が**森林づくりも御用納め、小屋の大掃除と周辺の天然林間伐に取り組む**。作業は早めに切り上げ、本山寺さんの可笑院をお借りして一年間の垢落とし。「**粕汁」とおにぎりで「密」ならぬ昼食を楽しむ**。 沢登り組の茂木会長以下4人も駆けつける。

閑話休題、本山寺へは「勧請掛け」をくぐってお参りする。今日はその掛け替えの日。本来は仏の衆生済度を請願する意味があるそうで、百済住職の「**羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩提薩婆訶般若心経」**で行事は閉じられる。(武田意訳行こう行こうサア行こう揃って行こうよ悟りの国へ)

<今日の成果>

間伐は斜面で足元不安定、切っても枝掛りして中々倒れず、達磨落としも試みる。二班で 10×50 m=0.05ha が精々、間伐 20 本、倒木処理 3 本、枝打ち 3 本。大掃除では、室内備品の整理整頓、屋根に積った落葉も綺麗にする。ガタが来た作業台も新調。サア、これで気持ちのいい正月の山開きを。

<写真編①>



<写真編②>

【切れど倒れぬ広葉樹】



【備品の整理整頓、作業台の新調】



【備品の確認】



【小屋にあった蜂の巣、蜂の子5匹とか】



【勧請掛け供養】

